

すこやか通信 アグリ生活

あぐりっしゅ

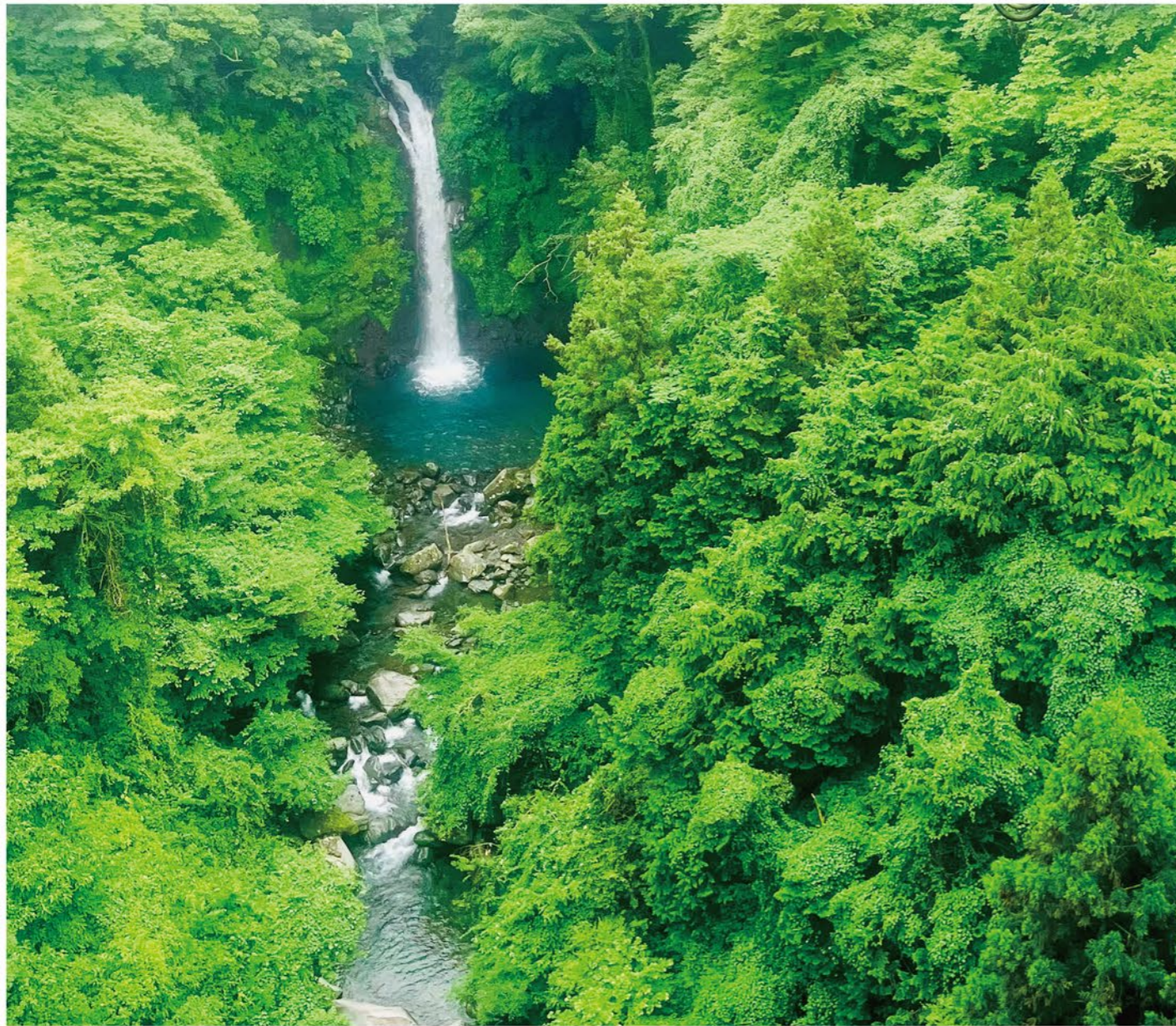
AGRICHE 2026.7

※「あぐりっしゅ」は、アグリとフランス語のリッシュ(riche/豊かな)の造語です。

vol. **139** 夏を迎える
七月の風

青空が広がり、夏の訪れを感じる季節となりました。
皆様いかがお過ごしでしょうか。

七月は日差しが力強さを増し、自然の彩りもいっそう豊かになる時期です。夏ならではの楽しみを見つけたり、緑豊かな景色や夏の風を感じながら、この季節を満喫していきたいですね。



Instagram・クックパッドで
レシピを公開しています！
アグリ生活の商品で楽しくおいしいレシピをご紹介します。



「錠剤なので持ち運びしやすいです！」
外出先でも飲んでます。色がキレイなので透明のピルケースに入れてます！

(大阪府 ぷりりん様)



「不妊治療の対策で飲んでます！」
毎朝、紅茶やルイボスティーなどに入れて飲んでます。甘味があり、手軽に混ぜて飲めるのが助かります！

(千葉県 まっきー様)



「水出して作れて便利です！」
毎日職場に持って行ってます。眼精疲労やむくみ、エイジングケアを期待して飲み続けようと思います！

(三重県 O・T様)



「お友達にプレゼントしてみました！」
青は海のようにとても綺麗で味も好き、ハイビスカスも綺麗な色で心が癒されると凄く喜んでくれました！

(滋賀県 N・M様)

お客様の声大募集！

お礼プレゼント！あなたのお声お待ちしております！
※ハガキでの応募を終了し、応募フォームからの応募へ変更致しました。



アンケート&応募フォームは
こちらから！

あぐりっしゅのプレゼント企画に応募頂けますと、抽選で下記の特典をプレゼント！

アンケート上でご選択いただいた
ご希望商品をプレゼント！

※発行物に
掲載された
お客様

楽天のお客様の場合はレビュー掲載で
30%OFFクーポンをプレゼント！



※本アンケートで取得しました個人情報につきまして、目的外の利用をすることはございません。

お客様の声 「うれしいお声」頂きました！

※お客様の感想であり、効果効能を示すものではありません。

アグリ生活 AGRI SEIKATSU

日本アドバンスアグリ株式会社 商品センター
〒520-2362 滋賀県野洲市三宅457

0120-977-625

平日 10:00~21:00 / 土日祝 10:00~18:00

Fax.077-588-6122



公式オンラインストア
<https://www.agri-life.jp/>

アグリ生活

「楽天市場」「Amazon」「Yahoo!ショッピング」「Qoo10」
「au PAY マーケット」にてお買い求めいただけます。



※取扱商品、在庫状況は店舗により異なりますので、予めご了承ください。

夏に負けない、元気チャージ！

爽やかな酸味が特徴のハイビスカスは、クエン酸を豊富に含み、ミネラルも豊富で、夏の水分補給にぴったりの活力ハーブティー。

また抗酸化作用のあるビタミンCや、ポリフェノールを含むため紫外線対策にもおすすめです。

身体の疲れを癒しながら、夏を楽しく過ごしましょう。



ハイビスカス
ブレンドティー
15包入



ハイビスカス
シングルティー
100包入



今月の 注目商品

疲れた身体のメンテナンスに欠かせない
真紅のハイビスカスローゼル



夏にぴったり おすすめアレンジ

さっぱりとした酸味のあるハイビスカスティーは、冷やしても美味しい！少ない目のお湯で抽出してたっぷりの氷を入れれば完成。ドライフルーツや、カクテルと合わせたり、アレンジが無限大です。



安心して飲める 添加物不使用

香料・着色料・保存料は、一切使用していません。ハーブ本来の香りと自然な味わいを楽しめます。ハイビスカスティーは、ノンカフェインのため、ぜひご家族みんなでお楽しみください。

vol.68

健康の、おはなし。

夏の朝時間で整える：7月の生活リズムケア

7月は日差しが強くなり、日中の暑さで体力を使いやすい季節です。暑い時間帯に無理をするよりも、朝の過ごし方を少し整えることで、一日のリズムを作りやすくなります。

この時期は、起きたらカーテンを開けて自律神経を整え、コップ一杯の水分をとることを意識しましょう。食欲がわきにくい朝でも、ヨーグルトや果物など、口にしやすいものを少し取るだけで、活動のきっかけになります。

また、散歩や買い物、庭仕事などは、気温が上がりきる前の時間帯に済ませると、体への負担を抑えやすくなります。7月は日中は無理をしないことを意識しながら、夏の毎日を心地よく過ごしましょう！

7月7日

「笹と願い事」

Agri Life

ハーブに魅せられて vol.52

梅雨が明ける頃、夜空を見上げる楽しみが増える7月となりました。7月7日の七夕には、願いごとを書いた短冊を笹に結び、星に思いを託す風習があります。今号は、七夕の季節にちなみ、笹と願いごとの植物文化についてお話します。

■七夕を彩る笹竹の風景

七夕は、中国から伝わった星伝説や技芸の上達を願う行事と、日本に古くからあった棚機（たなばた）の信仰が結びついて生まれたとされています。江戸時代になると、願いごとを書いた短冊などを笹竹に飾る風習が広まり、現在のような七夕飾りの形につながっていきました。

風に揺れる細い葉、まっすぐ空へ伸びる姿、さらさらと鳴る音。笹竹は、七夕の願いを夜空へ届けてくれるような、清らかで涼やかな存在として、日本の夏の風景に溶け込んできました。

■梶の葉から短冊へ

七夕といえば、色とりどりの短冊ですが、そのルーツとして忘れてたくないのが、梶（かじ）の葉です。

平安時代の宮中行事では、中国から伝わった乞巧奠（きっこうでん）の影響を受け、織物や詩歌、書などの上達を星に願いました。その中で、天の川を渡る船の「舵（かじ）」と梶の葉の音を重ね、梶の葉に和歌や願いごとを書いて、織姫星に手向ける風習がありました。

やがて江戸時代になると、和紙の普及や寺子屋での手習い文化とともに、書や文字の上達を願って短冊に墨で書く風習が、町の暮らしにも広がっていきました。そこからさらに、家族の幸せや日々の願いごとを短冊に書く、現在の七夕の姿へとつながっていったのです。

■植物と行事がつなぐ季節の記憶

笹に願いを結ぶという行為には、言葉にした思いを形にして残す力があります。忙しい毎日の中で、自分が大切にしたいことを一度立ち止まって書いてみる。その時間そのものが、心を整える習慣であり、植物を通して季節や家族との時間を分かち合う、美しい文化の形だったのではないのでしょうか。

現代では、住宅事情や環境への配慮から、昔のように大きな笹竹を飾る機会は少なくなりました。それでも、小さな笹飾りや紙の短冊を用意するだけで、七夕の涼やかな空気を暮らしの中に取り入れることができます。

今年の七夕は、笹の葉が揺れる音を思い浮かべながら、夏の夜空に小さな願いを託してみたいはいかがでしょうか。

次号(8月号)では、夏の朝を彩る朝顔と江戸の園芸文化について取り上げます。どうぞお楽しみに。



アグリ生活

日本アドバンスアグリでは、東南アジア原産のハーブを活用した商品を取り扱っております。東洋ハーブの魅力や当店のハーブについてのこだわりを紹介するコーナーです。

過去の会報誌はこちら

